

令和 7 年度 当初予算の概要

※端数処理の関係上、合計数値が合わない場合があります。



市民の笑顔のために ―

令和7年度予算は、「第6次 焼津市総合計画 第2期基本計画」に掲げる施策を効果的・効率的に推進するとともに、社会情勢の変化、国の動向などを的確に捉えながら柔軟に対応し、健全財政を維持した上で、コロナ禍を経た新しい社会へシフトするための予算として編成を行いました。

一般会計と特別会計、企業会計を合わせた予算総額は、前年度当初より 65 億 2,574 万円多い 1,280 億 3,133 万円となりました（表1）。

問合せ 財政課 ☎626-2142

【表1】当初予算の総額

種別	当初予算額	増減額・率（対前年比）
一般会計	721 億 8,200 万円	46 億 1,900 万円（6.8%）
特別会計	297 億 6,070 万円	6 億 8,380 万円（2.4%）
企業会計	260 億 8,863 万円	12 億 2,294 万円（4.9%）
合計	1,280 億 3,133 万円	65 億 2,574 万円（5.4%）

用語解説

【歳入】◇市税…市に納められる税金 ◇繰入金…基金の取り崩しや他会計から繰り入れるお金 ◇諸収入…貸付金の元利収入など ◇国庫支出金…市が行う特定の事業に対して国が支出するお金 ◇地方譲与税…国が徴収した税金の一部を一定の基準により市に譲与するお金 ◇地方交付税…市の財政状況に応じて国から交付されるお金 ◇県支出金…市が行う特定の事業に対して県が支出するお金 ◇市債…国や銀行からの借入れ

◇民生費…子どもや高齢者の福祉など ◇商工費…商工業の振興など ◇総務費…市役所の管理運営、戸籍の管理など ◇衛生費…保健や環境衛生、ごみ処理など ◇教育費…学校教育の充実や文化・スポーツの振興など ◇土木費…道路や河川、公園の整備など ◇公債費…借入金（市債）の返済 ◇消防費…消防活動や防災など ◇農林水産業費…農業や水産業の振興など ◇労働費…労働者の福利厚生など ◇その他…議会費や予備費など

【歳出（性質別）】◇物件費…人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費 ◇扶助費…社会保障制度の一環として実施する給付などの経費 ◇補助費等…他の地方公共団体や国への支出、団体等への補助や負担金、報償費などの経費 ◇普通建設事業費…道路や橋、公共施設の建設事業やその用地取得などの経費 ◇公債費…市債の元利償還などの経費 ◇繰入金…特別会計、企業会計へ支出する経費

【一般会計】歳入

一般会計の歳入のうち、市税は、税制改正のほか、給与所得や企業収益の増加などから、前年度に比べ10 億 800 万円（5.1%）増の 207 億 600 万円となりました（表2）。

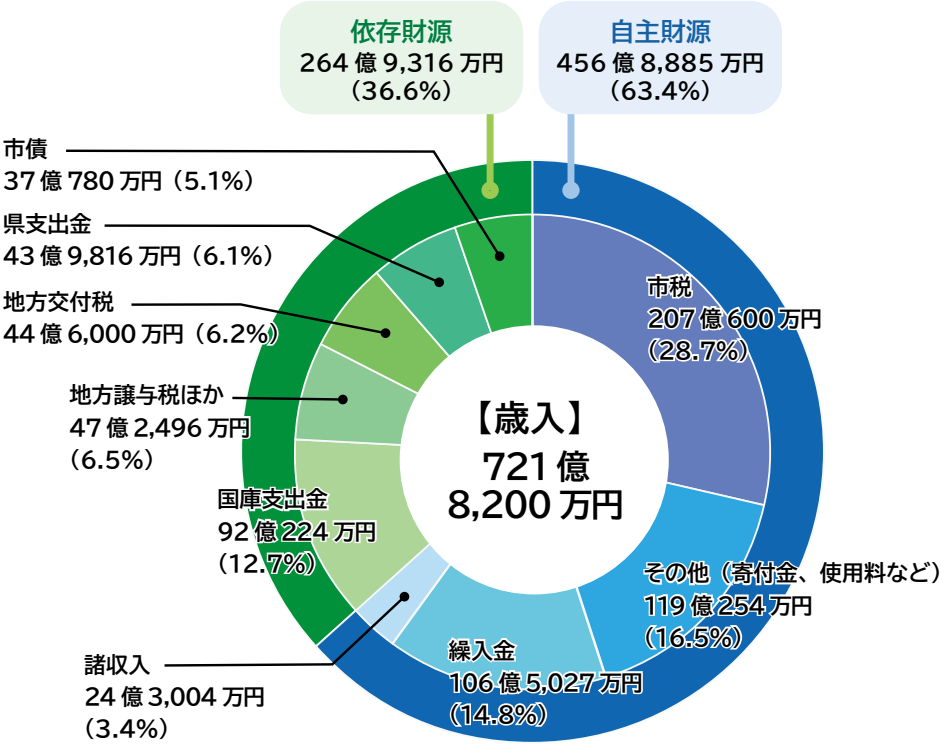
寄付金は、ふるさと寄付金を前年度と同額の 100 億円と見込みました。

地方交付税は、国の地方財政計画において増額となる見込みから、3 億円（7.2%）増の 44 億 6,000 万円を見込み、市債は、前年度に比べ1 億 7,770 万円（5.0%）増の 37 億 780 万円としました。

【表2】市税収入の内訳（税目別）

税目	当初予算額	増減率
市 民 税	88 億 5,300 万円	12.7%
個 人 市 民 税	76 億 9,100 万円	12.8%
法 人 市 民 税	11 億 6,200 万円	12.0%
固 定 資 産 税	94 億 200 万円	0.6%
軽 自 動 車 税	4 億 6,300 万円	0.9%
市 た ば こ 税	7 億 9,900 万円	▲ 6.5%
鉱 産 税	3 万円	▲ 10.0%
入 湯 税	2,000 万円	▲ 9.1%
都 市 計 画 税	11 億 6,897 万円	1.0%
合 計	207 億 600 万円	5.1%

【一般会計】歳入



【一般会計】歳出

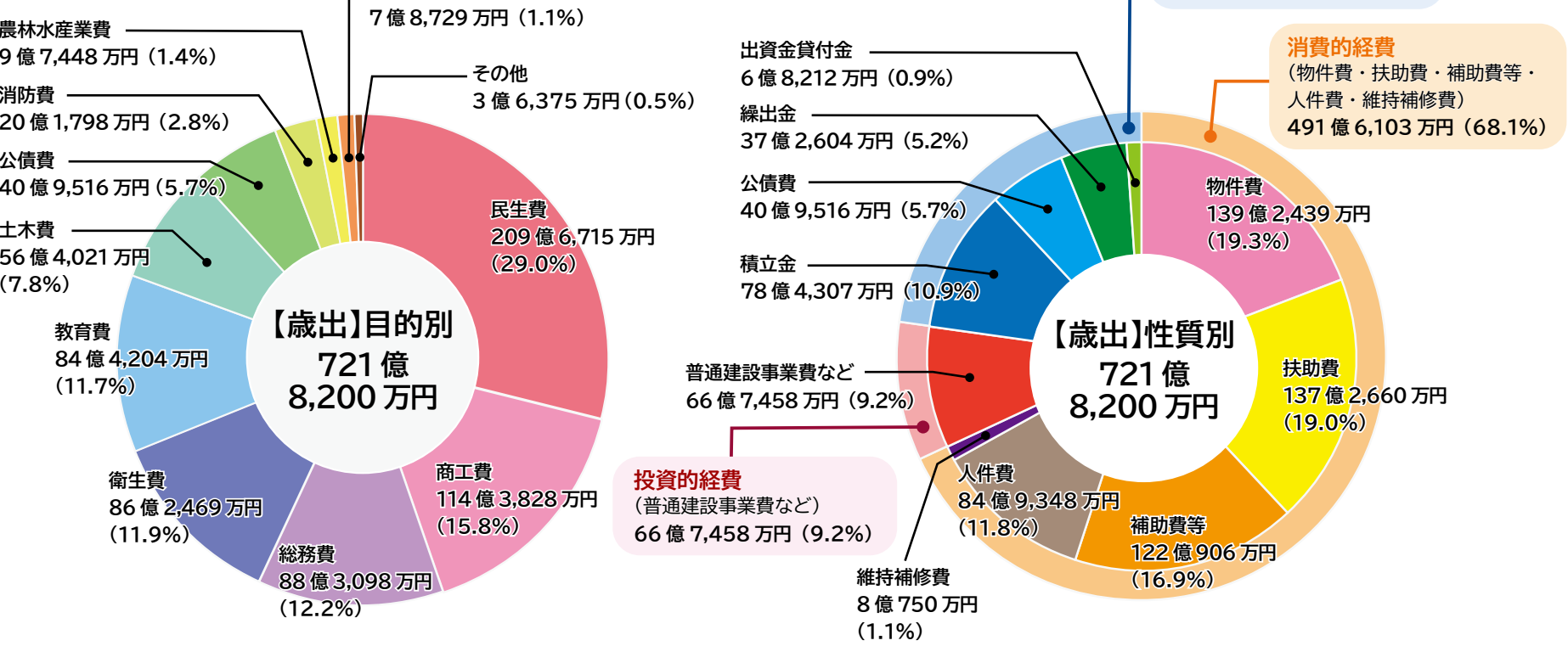
「一般会計歳出（目的別）」のうち、全体で最も多い 29% を占める民生費は、「民間保育所等給付費」や「児童手当支給事業費」などの増額により、前年度に比べ 16 億 2,163 万円（8.4%）増の 209 億 6,715 万円としました。

衛生費は、「公共施設 LED 化事業費」などの増額により、前年度に比べ 10 億 2,394 万円（13.5%）増の 86 億 2,469 万円としました。

教育費は、「小学校猛暑対策事業費」などの増額により、前年度に比べ 10 億 5,434 万円（14.3%）増の 84 億 4,204 万円としました。

市の借金の返済に当たる公債費は、前年度に比べ 2,580 万円（0.6%）増の 40 億 9,516 万円としました。

【一般会計】歳出



【特別会計・企業会計】

「特別会計」とは、特定の事業を行うために一般会計と区別して設ける会計で、8 つの特別会計があります（表3）。

「企業会計」とは、特定の事業を、その事業収入で経営する会計で 3 つの企業会計があります（表4）。

【表4】企業会計の内訳

会計名	当初予算額	増減率
水道事業	49 億 9,769 万円	15.6%
病院事業	175 億 9,826 万円	▲ 0.6%
公共下水道事業	34 億 9,268 万円	4.1%
合 計	260 億 8,863 万円	4.9%

【表3】特別会計の内訳

会計名	当初予算額	増減率
し尿処理事業	4 億 8,700 万円	3.4%
土地取得事業	4 億 6,810 万円	▲ 0.6%
国民健康保険事業	125 億 4,930 万円	0.7%
温泉事業	1 億 390 万円	▲ 41.9%
駐車場事業	1,460 万円	3.5%
介護保険事業	130 億 1,710 万円	1.6%
後期高齢者医療事業	24 億 5,770 万円	9.4%
港湾事業	6 億 6,300 万円	54.2%
合 計	297 億 6,070 万円	2.4%

【ふるさと寄付金】

全国の多くの皆さんに焼津市を選んでいただき、寄付をいただいています。寄付していただいた皆さんの温かい思いを実現するために、今年度は約 62 億 8,554 万円を各種事業に活用します（表5）。

【表5】ふるさと寄付金を活用する主な事業

活用事業	活用額
子ども医療費助成	5 億 4,210 万円
中学校屋内運動場改修事業 (将来負担分)	4 億 1,324 万円
小学校教育環境整備事業	2 億 4,726 万円
小・中学級支援員配置事業	1 億 6,249 万円
子育て世帯等定住促進	1 億 1,940 万円
住宅取得支援事業 (仮称) 豊田地区令和新公園整備事業	5,760 万円
その他の事業	1 億 4,523 万円

活用事業	活用額
新病院建設事業（将来負担分）	10 億円
病院建設時医療機器出資分	8 億円
病院事業会計繰出金	5 億 5,732 万円
大井川庁舎改修事業	1,020 万円
豊田地域交流センター整備事業	7 億 737 万円
産業立地促進事業助成	4 億 3,507 万円
地域産品強化支援事業	1 億 750 万円
温泉事業特別会計繰出金	7,690 万円
その他の事業	2 億 1,351 万円
港湾事業特別会計繰出金	2 億 9,750 万円
自主運行バス運営事業	1 億 4,615 万円
バス路線維持特別対策事業	1 億 1,354 万円
公共施設 LED 化事業	7,623 万円
その他の事業	5,693 万円